

開催日及び場所	平成26年9月17日(水)	横浜植物防疫所会議室		
委員	吉武 雅子(大学講師) 畑中 隆爾(弁護士) 中川 隆(公認会計士)			
審議対象期間	平成26年4月1日～平成26年6月30日			
審議対象案件	101件 うち、1者応札案件27件 契約の相手方が公益社団法人等の案件0件			
抽出案件	11件 うち、1者応札案件9件 (抽出率11%) (抽出率33%) 契約の相手方が公益社団法人等の案件0件 (抽出率-%)			
抽出案件内訳	工事	一般競争	-	
		指名競争	公募型指名競争	-
			工事希望型競争	-
			その他の指名競争	-
		随意契約	-	
	業務	一般競争	-	
		指名競争	公募型競争	-
			簡易公募型競争	-
			その他の指名競争	-
		随意契約	公募型プロポーザル	-
			簡易公募型プロポーザル	-
			標準型プロポーザル	-
	その他の随意契約		-	
	物品・役務等	一般競争	11件 うち、1者応札案件9件 契約の相手方が公益社団法人等の案件0件	
		指名競争	-	
		随意契約(企画競争・公募)	-	
随意契約(その他)		-		
(特記事項)	特になし			
委員からの意見・質問、それに対する回答等	意見・質問		回答等	
	動物検疫所(本所)で使用する電気供給、北海道支所(胆振)で使用する電気供給契約 ・新規参入者がいると金額は下がるか。 ・本所の契約で昨年落札した業者が入札参加していない理由は何か。 ・複数年度契約にすれば安くなるのではないか。 ・北海道の複数業者参入の可能性はあるか。		複数業者が入札した本所と1者応札の北海道では、落札率は横浜が低くなっているため、金額は下がると思われる。 入札説明書は取りに来たが参加しなかった。理由は自己都合とのこと。 国の会計が単年度契約となっていること、長期継続契約は国庫債務負担行為制度があるが、財務省との協議が必要であり、現状では困難。 落札した以外の業者からの聞き取りによれば、電気供給切替に2ヶ月必要との回答を得ているので、次回の入札時期を考慮し入札参加を促したい。	
	農林水産省統合ネットワークに接続する端末、サーバ及び事務所内LANの保守管理業務(本所) ・平成23年度から契約内容に変更はないのか。契約金額が毎年下がっている理由は何か。 ・全国の動物検疫所が対象なのか。		契約内容に変更はないが、23年度から契約金額が下がっているのはご指摘とおりで。予定価格の算定方法は過去3年間の契約金額を参考にしている。入札金額が安くなっているのは業者の判断によるものである。 そのとおり。業者が窓口を1カ所設定し、トラブル等発生した場合は窓口連絡して、トラブル対応を行うことになっている。	
	検疫探知犬飼育管理業務契約(羽田) ・この契約は、ハンドラーの委託契約か。 ・昨年より落札金額が高い理由は何か。 ・昨年と同契約の内容だが、予定価格が高くなっている理由は何か。		ハンドラーは動検職員である。この契約は職員がいない土、日、祝日の飼育管理である。 昨年、落札した業者は仕事をとりたかったと思われ、低金額であった。今年は、割に合わないと思ったのか、入札に参加していない。 作業員の賃金単価、作業員の移動に伴うガソリン代等算定方法を変更したことによる。	
	複合機保守点検業務契約(羽田) ・シャープ製とリコー製の落札率が違う理由は何か。 ・耐用年数はどれくらいか。 ・複数年度契約にすれば安くなるのではないか。		シャープ製は予定価格と入札金額の積算方法が同じと思われるが、リコー製はパフォーマンスチャージの上昇率の積算に違いがあったと思われる。 10年ぐらいと思われる。 国庫債務負担行為の適用が必要となる。	
	複合機保守契約(中部) ・契約業者はキャノンの特約店か。		そのとおり。この入札の当初において、1者応札だったので、入札に参加しなかった業者にアンケートを行ったところキャノンの研修を受けていない、特約店ではないので部品調達に困難との回答があった。	
	検疫探知犬ハンドリング等委託業務契約(中部) ・羽田支所のハンドラーは動検職員だが、中部のハンドラーは民間人か。		そのとおり。	
複写機保守契約(門司) ・コニカミノルタの単価がゼロックスより安い理由は何か。 ・ゼロックスの落札率が低い理由は何か。		コニカミノルタは新規参入業者であるので努力していると思われる。 予定価格は、参考見積で単価を提出させ、予定枚数を乗じて得た金額としている。そのため予定価格に近い入札金額を予測していたが、企業努力によって低価格の入札金額になったものと思われる。		
委員会による意見の具申又は勧告の内容 [これらに対し所長が講じた措置]	特になし			